

2023年 4月 1日

各 位

公益財団法人 日本卓球協会

2023年（令和5年）6月1日改定・実施の日本卓球ルール（改定概要）

2023年（令和5年）1月1日の国際卓球連盟（ITTF）のルール改定を受け、国内ルールの改定を行います。また、国際卓球ルールの「グッドプレゼンテーション」の条項を参考にして、日本卓球ルールとして「グッドプレゼンテーション」の条項を新設します。

- (注)・波線のアンダーラインは、2023年1月1日に国際卓球連盟が国際卓球ルールを変更したものであることを示す。
- ・二重線のアンダーラインは、国際卓球ルールを参考にして日本卓球ルールとして新設した条項であることを示す。なお、その中の一重線のアンダーラインは、(公財)日本卓球協会が独自に変更、追加したものであることを示す。

1. 条文

第1章 基本ルール

1.3 ボール

- 1.3.3 ボールは~~セルロイドまたはセルロイドと性質の似ている~~プラスチック製とし、白色またはオレンジ色で無光沢のものとする。

第2章 競技ルール

2.5.3 グッドプレゼンテーション

- 2.5.3.1 競技者、コーチまたはアドバイザー、競技役員は、スポーツをよりよく見せるという目標を支持し、スポーツ倫理に反するような、競技の要素に影響を及ぼすいかなる試みも自制することでスポーツのインテグリティ(高潔性・健全性)を保障しなければならない。

- 2.5.3.1.1 競技者は最大限試合に勝つ努力をしなければならず、大会中は病気や負傷等の正当な理由なしに棄権することは慎まなければならない。

- 2.5.3.1.2 競技者、コーチまたはアドバイザー、競技役員は、自身の試合や大会に関連した賭け事や八百長に関与したり手を貸したりするなど、基本規程第2章倫理で定められている禁止行為をしてはならない。

- 2.5.3.2 第2.5.3条の条項に対して重大な、あるいは度重なる、継続的な違反があれば、基本規程第11章処分の定めに従って処分することができる。

2. 公布年月日

2023年（令和5年）4月1日

3. 改定年月日

2023年6月1日

以上